

のり養殖情報 第14号

2025年1月16日
愛知県水産試験場

1 概況

各地区の摘採は、冷蔵網で1～2回目、秋芽網では2～6回目を実施しています。植物プランクトンは知多東岸地区で増加傾向ですが、それ以外の地区は引き続き少ない状況です。
栄養塩は、知多西岸地区北中部と西三河地区で十分量ありますが、知多西岸地区南部と知多東岸地区では不足しています。
カモや魚類の食害は減少しているようですが、来週から気温が高くなる見込みのため、引き続き注意が必要で
す。病害の予防と蔓延防止のため、適切な網管理と早期摘採を心がけましょう。

2 気象・海況

<水温> 1月15日

2～3号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	8.3 °C
	平年差	+0.3 °C

<水温> 1月16日

漁生研 (-1.0m)	10時水温	10.0 °C
	平年差	-0.4 °C

<潮位偏差> 1月15日

名古屋港	5日平均※	+5 cm
	偏差	+9 cm

※1月11日～15日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西岸地区	北中部:多い～やや多い、南部:やや少ない	なし	植物プランクトンは散見
知多東岸地区	少ない	なし	植物プランクトンは少ない
西三河地区	多い	なし	植物プランクトンは散見
東三河地区	本年度の調査終了		

※基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い:121～、やや多い:81～120、やや少ない:41～80、少ない:～40

※植物プランクトン基準(単位:細胞/mL) 多い:10,000～、やや多い:5,000～10,000、少ない:1,000～5,000、散見:100～1,000、ほとんどいない:～100

<気温動向の予測> (気象庁週間天気予報より 予報期間:1月17日から1月22日)

今後1週間	期間の中盤から後半にかけて、平均気温は高くなる見込みです。
-------	-------------------------------

3 クロノリ養殖状況

地区	摘採回数	1網当たりの生産枚数	製 品	食害	病・障害 その他
知多西岸地区	冷蔵:1回 秋芽:3～5回	冷蔵:300～400枚 秋芽:700～1,000枚	概ね良好 一部でC系統	カモ、魚	一部であかぐされ散見
知多東岸地区	冷蔵:1回 秋芽:3～5回	冷蔵:300枚 秋芽:700～1,500枚	概ね良好 一部でC系統	なし	病害なし
西三河地区	冷蔵:1～2回 秋芽:4～6回	300～600枚	概ね良好	カモ	病害なし
東三河地区	秋芽:2～3回	1,000～1,500枚	やや色調低下	なし	病害なし

4 今後の管理

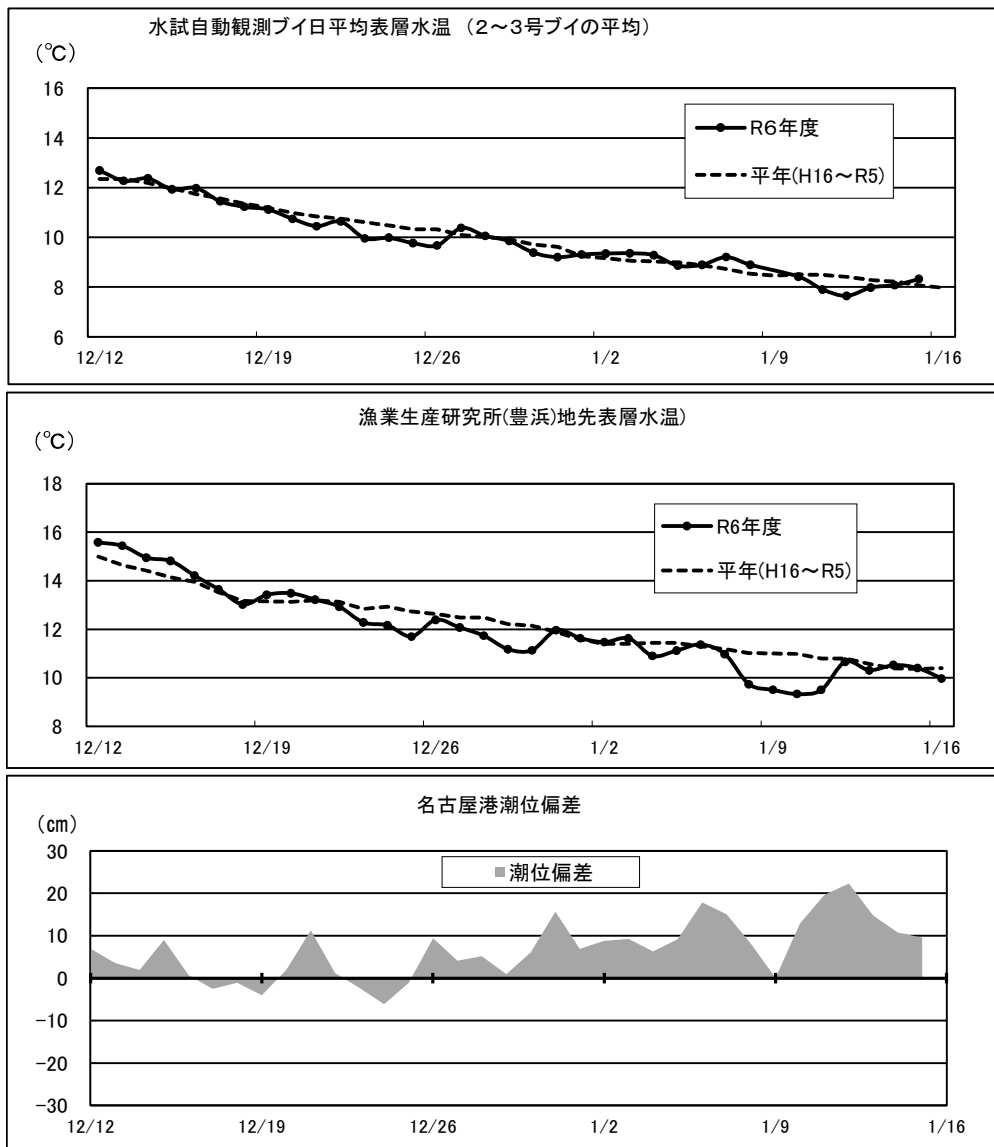
- ① あかぐされ病などの予防や蔓延防止のため、適正な干出と早期摘採を心がけ、製品の向上に努めること。
- ② 食害が発生している漁場では、防除網等の対策に努めること。

水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。

水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
次回は1月23日(木)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査結果



栄養塩調査日：知多：1月16日（木） 西三河：1月15日（水） 東三河：調査終了
調査機関：知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会